

あびら回顧録

～昭和47年編

できごと 札幌冬季オリンピック開催／ハイセイコーが大井競馬場でデビュー
 世相 流行語「ナウ」／ドルマンスリーブ、ホットパンツが流行
 歌 瀬戸の花嫁（小柳ルミ子）／太陽がくれた季節（青い三角定規）
 書籍 日本列島改造論（田中角栄）／二十歳の原点（高野悦子）
 映画・テレビ キャバレー／男はつらいよ 寅次郎夢枕／赤銅鈴之助／太陽にほえろ！

→翌年開校となる統合中学校の校章を公募し、78点の応募作品から選ばれた図案をもとに「校章」が決定しました。

統合中学校の校章決まる!!

「町のお知らせ」で統合中学校の校章図案を募集していましたが、七十八点の応募作品があり、去る六月二十六日に町長、教育長、関係学校長、美術担当教諭で構成された選定委員会で審査の結果、早来中学校二年杉村保君の作品が採用され、これを一部修正してこのようなことな校章ができました。


この校章の意匠は、形の上で安定、調和、秩序、円満、簡潔の姿を表現している。中央の「中」は早来中学校の



章に基づいたものであり、郷土を基盤にして発展する意を表わす。周囲の波形は郷土の花「すずらん」の花弁であり、友愛をもつて相助け、共励切磋する生徒の結びつきを表わす。四本の「ペ」は四校を意味するとともに勉学に研鑽し、雄飛する子供を表わす。なお、次点および佳作は次のとおりです。

次点 瑞穂（一）佐々木一美
 佳作 安平分教室一年 紺屋貞出
 美、同一年 小野寺英二、同三年 佐井明、遠浅中学校二年 中西教

→昭和47年8月の「広報はやきた」（表紙）庭先には、願い事が書かれた短冊がたくさん飾り付けられた「たなばたの木」。



第166号

七夕!!

子供
ゆかた、うちわ
花火
たなばたの木
願いごととは北斗七星に
悪いことは天の川へ
今日も花火が
夜空を
かざっている。

昭和47年
8月

◀このページに関するお問い合わせは総務課情報グループ（☎2511）まで

おいわけ



献血にご協力を

「輸血」ときくと、すぐ目に浮かんでくるのが、生死の境にある病人や、病室の外で安否を気づかう人々の姿です。最近、外科手術の進歩でたくさんの方々が救われていますが、その際に、血液の大きな働きがあることを忘れてはなりません。「献血はみなさんのできる助け合い」—町みなさん献血にご協力を

8月

昭和47年

191号

写真は、田原献血車ひまわり号での採血風景

←昭和47年8月の「広報おいわけ」（表紙）巡回献血車内での献血風景。

↓年に一度の大運動会に大勢の町民が参加。たくさんの珍プレーがあったようです。

第16回町民運動会



あゝ、残念もう少だったのに

中村町長から南軍
←監督に優勝旗

↑そろいのゆかたで東軍応援団

→かかったかなと思つたら……

七月三十日、晴天に恵まれ第16回町民運動会が過中グラウンドで盛大におこなわれました。各競技とも珍プレーが続出、成績は南軍、西軍、北軍、東軍、農村の順でした。もう少し観衆をおとし、「マレ、マレ、マレ」